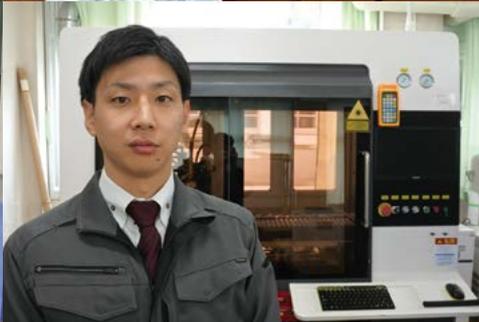


令和9年度

三重県公立学校教員採用選考試験案内



三重県教育委員会

三重県教員採用

こちらの二次元コードからパンフレットが閲覧できます



それぞれのステージに それぞれのドラマがあります。 さあ、三重県で教員になろう。

子どもたち一人ひとりの成長と感動の瞬間が待っています。
学校教育では日々様々な児童・生徒たちと一緒に、
児童・生徒も教師も共に成長していく
そんなシナリオのないドラマが日々繰り返されています。
様々な文化・歴史、美しく豊かな自然に彩られた三重県で
あなたの熱意と経験で、この街の未来を創り出しましょう。
さあ、共に育む感動のステージが、あなたを待っています。





教員として求める人物像

教育に対する 情熱と使命感をもつ人

子どもに対する愛情や教育者としての
責任感が強く、常に子どもの人格と個性を
尊重した指導ができる人

教員として求める人物像

専門的知識・技能に基づく 課題解決能力をもつ人

常に自己研鑽に努め、子どもとともに課題に
取り組む創造性、積極性、行動力をもつ人

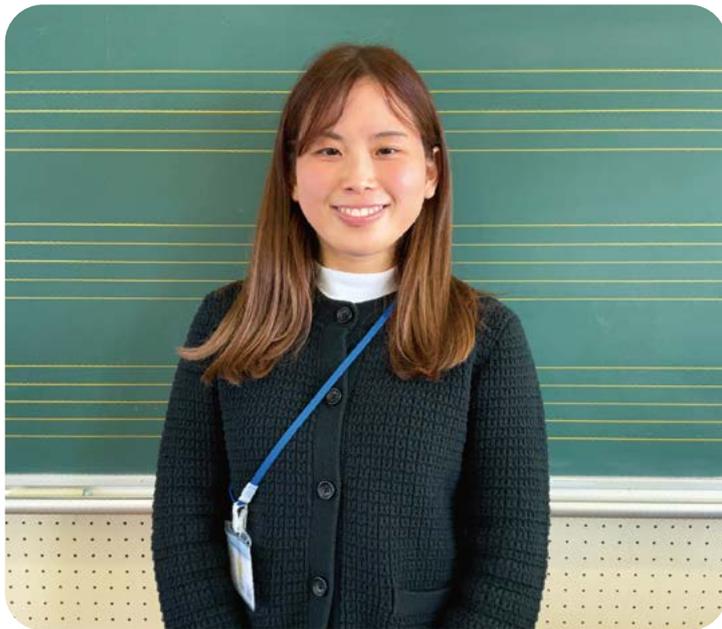
教員として求める人物像

自立した社会人としての 豊かな人間性をもつ人

優れた人権感覚と社会人としての良識に富み、
組織の一員として関係者と協力して職責を果たし、
子どもや保護者との間に
深い信頼関係が築ける人



Interview with \ 若手教員 /



小学校教諭

桑名市立多度青葉小学校
青柳先生

三重県で教員を目指した理由

私を育ててくださった恩師のように、ワクワクする授業を通して子どもたちに学ぶ楽しさを伝えたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

「できた!」という子どもの笑顔を見ると私も嬉しくなり、やりがいを感じます。また、子どもたちのまっすぐな優しさに触れるたびに多くのことを教えられ、人として成長できることもこの仕事の魅力です。

学校では子どもたちと全力で向き合うために、休日は大好きな歌やダンスでリフレッシュしています。心に余裕を持つことで、いつでも子どもたちに寄り添うことができる先生でありたいと思っています。やりがいも自分らしさも大切に頑張っています。

中学校教諭

津市立橋北中学校
世古口先生

三重県で教員を目指した理由

地元の三重県で、生活の土台となる家庭科を教え、生徒一人ひとりの生活がより豊かになるよう支えていきたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

赴任当初は、『先生』として生徒を導く自信がありませんでした。しかし、『寄り添うこと』を大切にすることで、自分らしく生徒と向き合えるようになりました。

家庭科の授業では、「家でやってみよう」「生活の中で取り入れたい」という声を聞くと、私が教えたことが日常に生きているんだと思えて、やりがいを感じます。教員として、何かを一方向的に教えるのではなく、生徒と一緒に学び、共に成長していけることが、この仕事の魅力であると思います。



高等学校教諭

三重県立津工業高等学校
阿部先生

三重県で教員を目指した理由

生徒の豊かな人間性を養うとともに、三重に根ざして地域を担う人材を育成していきたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

中学生の頃に出会った恩師が、私の人生を変えてくださいました。だからこそ私も、生徒の人生に深く関わる教員でありたいと思っています。工業科教員としてのみならず、バスケットボール選手としての自身の経験からも、生徒一人ひとりに丁寧に向き合い、失敗を含めた生徒の経験すべてを認めることを大切にしています。

生徒や同僚と喜びや悩みを分かち合い、互いの人生を豊かにできるこの仕事に、誇りを持って取り組んでいます。





特別支援学校教諭

三重県立特別支援学校
東紀州くろしお学園
赤穂先生

三重県で教員を目指した理由

お世話になった地元の三重県で未来を担う子どもたちの教育に携わりたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

自分の見方や考え方ひとつで、支援の工夫につながり、子どもたちの新しい可能性の扉を開く。それが特別支援学校の教員の醍醐味です。もちろん、うまくいくことばかりではありません。

しかし、試行錯誤の末に「できた!」という瞬間に立ち会い、共に喜び合えた時の感動は何物にも代えがたいものです。

仕事と趣味を両立させ、自分自身を大切にすることが、子どもと向き合う力になると実感しています。あなたも三重県で、子どもと共に成長しませんか。



養護教諭

玉城町立田丸小学校
山口先生

三重県で教員を目指した理由

自分を育ててくれた三重県で、子どもたちの健やかな成長を支えたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

赴任してすぐの頃は、学校に一人だけの専門職だからと、何でも自分でやろうと頑張っていました。そんな時、校長先生から「一人だからこそ、一人にならないようにね」という言葉をいただき、はっとさせられました。

日々の対応では、先生方と時間をかけて話し合うこともあります。それでも、子どもを思う気持ちを先生方と共有し、学校全体がひとつの「チーム」として乗り越えた時、喜びを感じます。



栄養教諭

伊賀市立上野東小学校
中西先生

三重県で教員を目指した理由

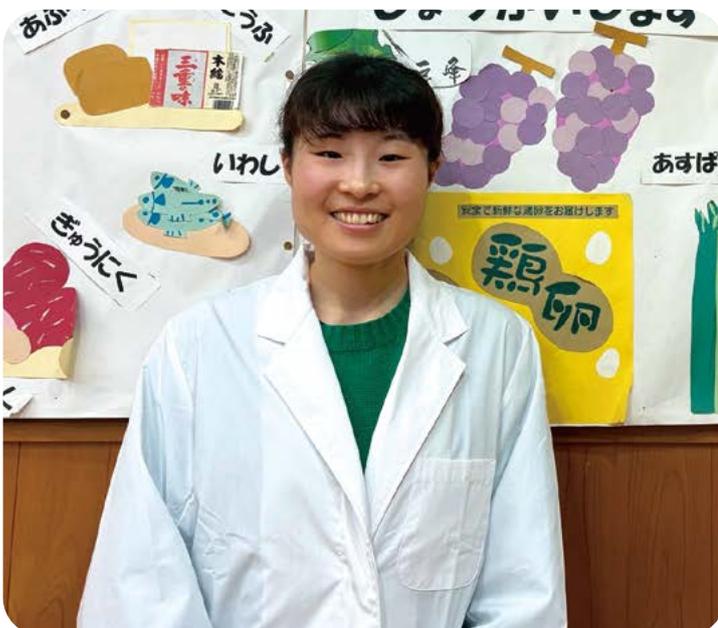
三重県の豊かな自然と穏やかな気候により育まれた食材や食文化を子どもたちに伝えていきたいと思ったからです。

教員の先輩よりメッセージ

「給食おいしかった!」、「なす嫌いだったけど、給食で食べられるようになったよ。」等の子どもたちからの声が、何よりの励みになっています。

栄養教諭一人では充実した食育の推進はできません。だからこそ先生方や地域の方々と連携し、学校全体で取り組むことを大切にしています。

子どもたちが食の楽しさを知り、生涯健康に過ごせる土台を築けるよう、これからも豊かな食体験の機会を広げていきたいです。



キャリアデザイン

● 研修制度～資質・能力を向上させるために～
ライフステージが進むにつれて、今まで修得した資質・能力の上に、
新たな資質・能力が積み上がっていきます。



※校長及び教員が教職生活全体を俯瞰しつつ、自らの経験や職種等に
応じて計画的・効果的に資質・能力の向上に努めることができるよう、
各ライフステージで求められる資質・能力を「校長及び教員としての
資質の向上に関する指標」として示しています。

「校長及び教員としての資質の向上に関する指標
(令和5年3月改定)」は、こちらの二次元コード
から閲覧できます。



働き方改革

1 全ての学校での統一した取組の実施

- 定時退校日の設定
- 部活動休養日の設定
- 会議時間の短縮

2 専門人材・地域人材の配置

- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
- 部活動指導員
- 教育相談員
- スクール・サポート・スタッフ など

3 ICTの活用・環境整備

- 統合型校務支援システム、留守番電話の導入
- 会議や研修会のオンライン化
- 欠席連絡、アンケートなどのアプリの活用
- 教材の電子化・共有化
- 採点システムの導入 など



時間外在校等時間が

月45時間を超える教職員の月平均人数

● 小学校

令和元年度→令和6年度

57.1% 減

令和元年度
1,282人
(18.1%)

令和6年度
550人
(8.1%)

● 中学校

令和元年度→令和6年度

34.5% 減

令和元年度
1,484人
(39.2%)

令和6年度
972人
(25.7%)

● 県立学校

令和元年度→令和6年度

31.7% 減

令和元年度
542人
(12.4%)

令和6年度
370人
(8.4%)



※()内は校種ごとの全ての教職員に対する割合

給与制度

大学または短大を卒業後すぐに採用された場合、給与は次のとおりです。

(参考：令和8年4月)

		初任給		地域手当	義務教育等 教員特別手当	合計
		給料月額	教職調整額			
小中学校	大学卒	267,700	13,385	13,210	1,800	296,095
	短大卒	250,800	12,540	12,376	1,600	277,316
高等学校	大学卒	267,700	13,385	13,210	1,800	296,095
	短大卒	246,300	12,315	12,154	1,500	272,269
特別支援学校	大学卒	267,700	24,485	13,732	1,800	307,717
	短大卒	246,300	21,315	12,577	1,500	281,692

※上記の他、通勤、扶養、住居、期末・勤労等の諸手当が支給されます。

(単位：円)

注1) 特別支援学校の「教職調整額」には給料の調整額を含みます。注2) 採用までに職歴等のある方は、その内容・期間に応じて初任給が決定されます。

勤務時間・休暇

●勤務時間：原則8時30分～17時(月曜日～金曜日)

●休暇：年間20日(採用1年目は15日)の
年次有給休暇

その他に結婚休暇(7日)、産前産後休暇(各8週)等の特別休暇があります。

また、出産後、子が3歳になるまで育児休業を取得することができます。



福利厚生

福利厚生として、健康管理、生涯生活設計などの事業を行っています。このほかにも教員の生活の安定と福祉の向上を図るために、公立学校共済組合や公立学校教員互助会等と協力して様々な事業を行っています。

詳しくは、公立学校共済組合三重支部HP
(<https://www.kouritu.or.jp/mie/index.html>)、
(一財)三重県公立学校教員互助会HP
(<http://gojyokai.mie-kyobun.or.jp/>)
をご覧ください。

Q&A



Q-1

申込の手続きについて教えてください。

A 原則、インターネットを利用した電子申請です。詳細は令和8年4月上旬に発表する令和9年度(令和8年実施)教員採用選考試験の実施要項をご確認ください。

Q-2

配属先の学校はどのように決まりますか?

A 配属校は県内全域を対象として決定していますが、事情がある場合は生活の本拠地やその近隣市町への配置を行う場合もあります。

Q-3

教員採用選考試験において加点されるのは、どのような場合ですか。

A 例えば、令和8年度(令和7年実施)三重県公立学校教員採用選考試験においては、小中学校教諭を受験する場合、小中学校教諭に加えて中学校教諭の普通免許状も所有(取得見込を含む)していると、申請により加点を得ることができました(1次試験のすべてが免除となる受験者および大学3年生等を対象とした特別選考の受験者を除く)。複数の教員免許状を所有している場合の他にも、さまざまな加点がありますが、校種・教科により要件が異なります。詳しくは、実施要項をご確認ください。

Q-4

試験の一部が免除になるのは、どのような場合ですか?

A 正規教諭等の経験者や常勤講師等を対象とした「教職経験者等を対象とした特別選考」などにおいて、所定の条件を満たした場合に試験の一部が免除となります。詳しくは実施要項をご確認ください。

Q-5

プライベートも大切にしたいのですが、長く働き続けることができますか?

A 三重県の学校では働き方改革を進めております。全ての学校で、定時退校日の設定、部活動休業日の設定、会議時間の短縮といった取組を進めています。さらに、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員、教育相談員、スクール・サポート・スタッフといった専門人材・地域人材の活用にも取り組んでいます。また、三重県教育委員会では、「仕事も子育てもみんな応援!」を合言葉に、「仕事」にも「子育て」にもがんばる職員を、みんな応援する職場づくりを目指しています。教職は他の職種と比べて途中退職する人が少なく、長く働き続けられる仕事です。



Q-6

教員免許状がなくても申し込むことはできますか?

A 社会人特別選考[1]において、教員免許状の保有を要件としない選考を行っています。近年は高等学校教諭「看護」「福祉」及び特別支援学校教諭「自立活動」で実施しています(当該校種教科の採用がある年度のみ)。また、令和9年度(令和8年実施)三重県公立学校教員採用選考試験より、高等学校教諭「工業」においても実施する予定です。

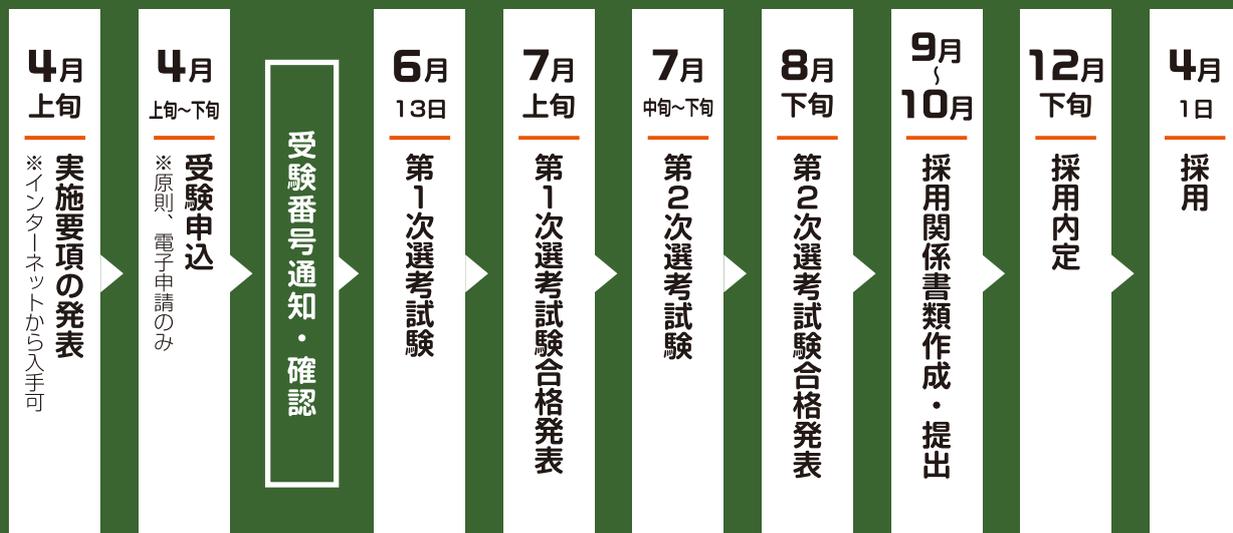
この他にも、例年12月頃に実施している実習助手採用選考試験では、所定の条件を満たせば教員免許状を保有していなくても受験することが可能です。詳しくは当該試験の実施要項をご確認ください。

Q-7

過去の試験問題や解答は、どこで入手することができますか。

A 過去に実施した試験問題は、実施後5年間、次の場所で閲覧できます。また、写しを入手することもできます(コピー代金が必要です)ので、お問い合わせください。
三重県情報公開・個人情報総合窓口
(土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く)
津市栄町1丁目954三重県栄町庁舎1階
TEL 059-224-2073

令和9年度（令和8年実施） 三重県公立学校教員採用選考試験日程



令和9年度（令和8年実施）三重県公立学校教員採用選考試験の主な変更点

令和9年度三重県公立学校教員採用選考試験の内容は、4月上旬に実施要項にて発表します。主な変更点は次のとおりです。

① 大学3年生等を対象とした特別選考について

対象を、令和9年度三重県公立学校教員採用選考試験で実施するすべての校種・教科等へ拡大します。

② 元教員の再採用について

様々な理由で離職を余儀なくされた本県の元教員については、本県で正規教員として3年以上の勤務経験があり、同一の校種・教科等で受験する場合に、第2次選考試験の面接試験のみで選考します。

③ 高等学校教諭「工業」について

高等学校教諭「工業」において、教員免許状の保有を要件としない特別選考を実施します。

講師等の募集

三重県の公立学校において講師（常勤・非常勤）として勤務していただける方を随時募集しています。

【公立小中学校】

を希望される方のお問い合わせ先

三重県教育委員会事務局 市町教育支援・人事担当

TEL:059-224-2965

【県立高等学校】【県立特別支援学校】

を希望される方のお問い合わせ先

三重県教育委員会事務局教職員課 県立学校人事班

TEL:059-224-2956



こちらの二次元コードからアクセスすると、講師登録のページのリンクがあります。

●お問い合わせ

三重県教育委員会事務局

教職員課 制度・採用・免許班

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁7階

TEL:059-224-2959

FAX:059-224-3040



採用に関する
様々な情報を
発信しています

YouTube



WEB



X (旧 Twitter)



Instagram

